

化学でもっといいこと。



ダイソー株式会社

2010年3月8日

第9回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞環境大臣賞受賞について

3月5日、グリーン・サステイナブル ケミストリーネットワーク（GSCN）は東京工業大学大学院理工学研究科教授 高田十志和氏と当社機能材事業部技術開発部エキスパートスタッフ 山田隼男との共同研究である「省エネタイヤ用シランカップリング剤の新製造法開発」に対し、第9回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞環境大臣賞を授与することを発表しました。

グリーン・サステイナブル ケミストリー賞は、化学に係わるものが自らの社会的責任を自覚し、化学技術の革新を通して「人と環境の健康・安全」を目指し、持続可能な社会の実現に貢献していくことを目的とした世界的な活動の推進に貢献のあった団体・個人に贈られます。

今回、受賞の対象となった省エネタイヤ用シランカップリング剤「当社製品 CABRUS®（カブラス）」は、低燃費タイヤの転がり抵抗の低減に役立つ素材で、燃費を5～6%改善する効果があります。これは1.0～1.2%のCO2排出削減に相当し、さらにウェットグリップ性の改善にも寄与します。このたびCABRUS®の原料の製造過程において画期的な新反応システムを創出し、高品質の省エネタイヤ用シランカップリング剤の工業化に成功したことが評価されました。

2009年12月に（社）日本自動車タイヤ協会は「低燃費タイヤ等普及促進に関するガイドライン」を発表し、2010年1月より転がり抵抗係数とウェットグリップ性能の等級表示を段階的に表示し、2011年12月には全タイヤへ適用されます。これにより今後一層の省エネタイヤ用シランカップリング剤、低燃費タイヤの普及の促進が期待されています。

当社はCABRUS®の安定的供給に努めるとともに化学を通じてより豊かな社会の実現に貢献すべく環境保護活動を推進してまいります。

「省エネタイヤ用シランカップリング剤（当社製品 CABRUS®）の新製造法の開発」は、平成22年度文部科学大臣表彰受賞を受賞しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

ダイソー株式会社

機能材事業部 技術開発部

TEL: 06-6110-1596

FAX: 06-6110-1612

e-mail: kinouz-1@daiso.co.jp